

# こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告  
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 165 2014.2.9 連絡先 402-1622 >

## 2447名が提出！年金削減不服審査請求書



1月31日(金)太田第一公園で、「年金の2.5%削減阻止 不服審査請求書提出和歌山県集会」が行われ、150名あまりが参加しました。県内2447名分の請求書を、和歌山東年金事務所に提出したのち、JR和歌山駅まで、「引き下げを中止せよ！」とパレードしました。



### 年金削減不服審査請求

10万人提出に際してのアピール

「食べるだけで年金は消える」「これ以上何を節約できるのか」「年金は絶対減らさないでほしい」。高齢者の悲鳴です。

年金切り下げに不服を申し立てようという年金者組合の呼びかけに対する高齢者の反応は、驚くほど強いものでした。12月初旬の年金額改定通知以来、全国の年金者組合員の熱心な働きかけもあって、2か月足らずのあいだに11万を超える請求書が集まりました。日本の社会のなかでかつてなかった大規模な不服審査請求です。

とりくみのなかで、私たちはあらためて、今の高齢者の暮らしの苦しい実態を痛感しました。日本では、基礎年金のみを含め、月額10万円以下の受給者が半数近くです。広範な低年金者の存在が日本の実情です。

中略

年金者組合はこうした高齢者いじめの政治に断固として反対します。年金削減は断固として認めず、たたかい続けます。現在の高齢者も、将来の高齢者も、安心して暮らせる最低保障年金の確立に力をそそぎます。世代間の対立感情をあまりながらの、社会保障の改悪を許しません。

すべての世代の人びとと連帯を強め、仲間を増やし、安心できる高齢期のために全力をあげます。

二〇一四年一月三十一日

全日本年金者組合和歌山県本部

### みち子のひとりごと カエルの合唱

アマガエルはメスを呼び寄せるためにオスが鳴くとき、全体として二つのグループがかけあうようなパターンになっていることを、理化学研究所や京都大などのチームが発見した、との報道がありました。

そういえば、カエルの鳴き声は途切れることなく聞こえ続けます。たくさん聞いていられるから、勝手に鳴いているから、うるさいくらいにぎやかなんだろうと漠然と思っていました。うではなかったとわかり、びっくりです。

「かえるのうた」が輪唱なのは、まるでわかつていたかのようです。

以前住んでいた茨城は周りを田んぼに囲まれた田園地帯。「都会から越してきた人が警察を呼んで『カエルの鳴き声がうるさいからなんとかしろ』と騒いだことがある」という話があったことを思い出しました。



# 秘密保護法廃止へ

しんぶん赤旗日刊紙より

## 思想・信条の自由を侵害

秘密を扱う人物が漏えいするおそれがあるかどうか、洗いざらいの身辺調査を施す「適正評価」。これによって個人情報 はまる裸にされ、プライバシー権はおろか、憲法が保障する思想・良心の自由がじゅつりんされます。

企業の社員や共同研究を請け負った大学の研究者ら民間人、家族にも及びます。評価事項も 特定有害活動（スパイ活動）やテロリズムとの関係に関する事項 犯罪・懲戒歴 情報の取り扱いについての違法行為歴 薬物 精神疾患 飲酒 信用情報・経済状況などが調べ上げられます。

知人も含めて生活のあらゆる事項に調査・監視の目が及ぶのは必至です。当然、思想・信条に立ち入った調査も想定されます。適正調査を実施するさい、「警察に照会することもある」と法案提出者の中谷元衆院議員が言明しています。違法な国民監視活動で厳しく批判されてきた公安警察や自衛隊情報保全隊が、法的な根拠を得て身辺調査に乗り出してきま

## 「めざす会」の11月

毎年、1月近畿の障害者運動交流会が開催されます。今年は大津市で。2府4県から障害者問題の取り組みが報告されました。共通テーマは「家族介護中心の福祉からの脱皮」。家族介護は経済的にも体力的にも限界が来ていることが実態調査で明らか



かにされました。最も犠牲を強いられているのが母親という指摘は和歌山の精神障害者家族の実態調査と同じ結果なのです。社会保障が自助を基本として進めようとする政策

ではなく、母親の基本的人権を保障する介護へと変えなければなりません。近畿の実態から全国の障害者福祉のあり方を問う面白い交流会でした。私も和歌山の「めざす会」の取り組みに触れ、介護サービスの拡充、橋本電動車いす訴訟の経過と支援を訴えました。滋賀で同じ「めざす会」活動している仲間が、「和歌山の「めざす会」は発展しているね」と喜んでくれました。自立支援法訴訟の後、さらに24時間介護の運動や橋本車いす支給めぐる訴訟支援、県レベルの障害者差別禁止条例を作る運動を引っ張っていることをよく見てくれていました。橋本車椅子訴訟について次回ご報告

## まちなか魅力発見マップ第1号完成

市民目線のおすすめのお店、スポットを紹介する「まちなか魅力発見マップ第1号」ができました。アンケートをもとに取材し、手書きイラスト、写真をまじえたマップにし、1万部作成。JR和歌山駅や観光案内所、レンタサイクル拠点などにおいています。

2013年度は「働く女性」に的を絞って作成。14、15年度には、ターゲットを変えて作っていく予定です。

市の交付金をうけて、NPO法人が作成しました。

